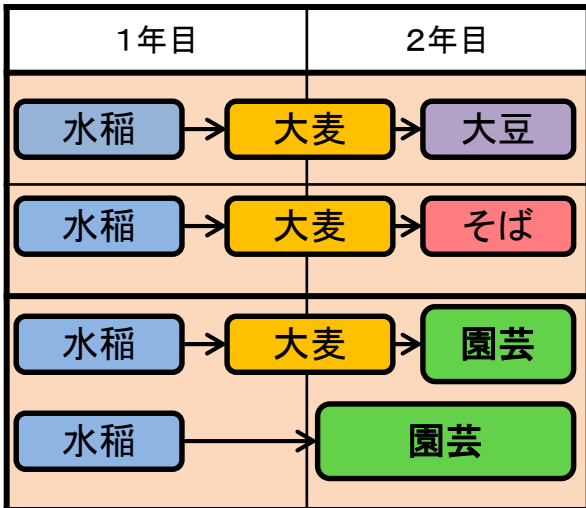


平成30年以降も 米の生産調整は必要です！

米の生産が過剰になれば、米価が下落することが懸念されます。
需要に応じた生産を行いましょう。



水田をフルに活用し、
不作付地をなくしましょう

米以外の作物の作付を推進

- 水稲+大麦+大豆・そばによる
2年3作体系を継続
- 排水の良い水田では、水田園芸を導入
- 排水の悪い水田では、加工用米、
備蓄米、飼料用米を作付

<お問合せ先>

県福井米戦略課 ☎ 0776-20-0429

GAPの実践と認証取得を支援します！

GAPで「自分自身や従業員の安全」「農産物の安全」「地域の自然」を守り、農業経営を改善しましょう。GAPは信頼できる農場の証です。

○相談を受けたい方

GAPの指導員資格を持つ、営農指導員や普及指導員が、改善点を提案します。



農場改善例

○認証を取得したい方

認証取得に要する費用を支援します。

①審査費等

GAPの種類	補助額
グローバルGAP	29.5万円
アジアGAP	15万円
JGAP	13万円

②審査員交通費（1日分）の1/2

<お問合せ先>

GAP指導：各JA、各農林総合事務所および嶺南振興局

補助事業：地域農業課 エコ農業・食料安全グループ ☎ 0776-20-0419